



陽子の道政だより

69

2017年 初春号

発行 平出陽子後援会

 連絡先／函館市中島町2-8
 北教組函館支部内
 (☎33-5080)


**恐ろしい強権政治ではなく
安心して暮らせる政治を！**

北海道議会議員 平出陽子

新年あけましておめでとうございます。

昨年は皆様にとりましてどのような年でしたでしょうか。その年の世相を表す今年の漢字は「金」でしたが、私は「恐」が適切ではないかと思っています。自然災害が多く「恐」れおののき、さらに安倍政権の強権政治を「恐」ろしいと感じたからです。国民が時の政権に恐怖を感じるようになっては、政権末期状況です。安倍政権は、多くの反対の声を押し切り、「年金法」を改悪し、「カジノ法」や「TTP法」を強行採決するなど、国民の生活を無視し、大企業優遇ばかりの政策を打ち出しました。私たちは、このような政治にはもう我慢ができません。やはり、国民の生活を豊かにし、増大する格差問題を解消するため、早急に今の政治を変えていかなければなりません。

上記の写真は「北方領土早期返還」道民運動の様子です。道議会議員も元島民と共に札幌で街頭啓発活動をしました。日本の主張する北方領土に道筋が見えたかの淡い期待も消え去り、詳細不明な「日口共同経済活動」の先に「平和条約締結」が来るのかも定かではない日口首脳会談の結果でした。戦後七十二年を迎え、元島民の皆様も高齢になり早期解決を願ってやみません。道議会第四定例会は、JR北海道の持続可能な交通体系のあり方を議論する議会でした。維持困難とされる線区の自治体関係者は、煮え切らない道の態度に業を煮やしています。存続については、沿線自治体負担を求めるのではなく、道が主体的に国に負担を求めるべきだと訴えています。

私は、北海道に暮らす皆様の思いをしっかりと受けとめ、道政に反映させていきたいと考えています。今年もまた、ご意見をお寄せ下さいますようお願いいたします。

第4定例会 質問より

現存の旧免許漁業原簿
道立文書館保管決定！

Ⅱ道で保管されていた旧免許漁業原簿が半数近く不明になっていると報道されましたが？

△平出▽私が所属する水産林務委員会では北方領土問題の議論はしないのですが、漁業権や道の文書管理のことなので、今回質問しました。元島民で組織する「北方地域漁業権補償推進委員会」の皆様が、毎年国へ漁業権補償要請行動をしています。が、道が皆さんの書類管理では、道の姿勢に不信感が沸きます。現存の旧原簿は、道立文書館で保管すると答弁がありました。

北海道新幹線開業効果を

さらに高めるための改善点

Ⅱ新幹線効果はありましたか？

△平出▽一日七七〇〇人程の利用者があり、ずいぶん経済波及効果もみられました。が、細かな苦情も多く聞かれます。トイレの数、表示、駐車場等々。

道は関係機関と情報共有し改善を図るそうですので、皆様もご意見を寄せて下さい。



で見る
陽子の
道政日記



▲ 新幹線・総合交通体系対策特別委員会質問
ー北海道新幹線開業効果をさらに高めるための改善点についてー



▲ 水産林務委員会質問
ー旧免許漁業原簿不明についてー



▲ トンムの会忘年会・25周年ご苦労さん会



▲ 戦争をさせない
道南総がかり行動(函館市)



▲ 自治功労表彰
伝達式
(道議会議長室にて)



トンムの会料理教室 ▶



▲ 函館交運労協要請行動 (函館運輸支局にて)



▲ ひまわり会りんご狩り (七飯町)



▲ トンムの会「ハンセン病」学習会
(講師を囲んで)



▲ J P 労組函館北東支部退職者の会忘年会

第4回定例会で採択された意見書

- ◎地方一般財源総額の確保等の緊急的な対応を求める意見書
- ◎2次医療圏の設定に関する意見書
- ◎私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書
- ◎精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引の適用を求める意見書

あとがき

格差社会是正は今日の大きな課題です。今、国民の声が国を動かすし、低所得世帯の大学生への「給付型奨学金」を2018年度から導入させるところまで来ました。しかし、月3万程度は、授業料も高騰する中、しっかりと支援にはなりませんので、さらなる支援拡大が急務です。このような教育格差是正を訴えていくのは平出陽子は、誰もが安心して暮らせる社会の構築のために、今年も邁進していきます。皆様の声を是非に聞かせてください。今年も変わらぬご支援のほどよろしくお願いいたします。